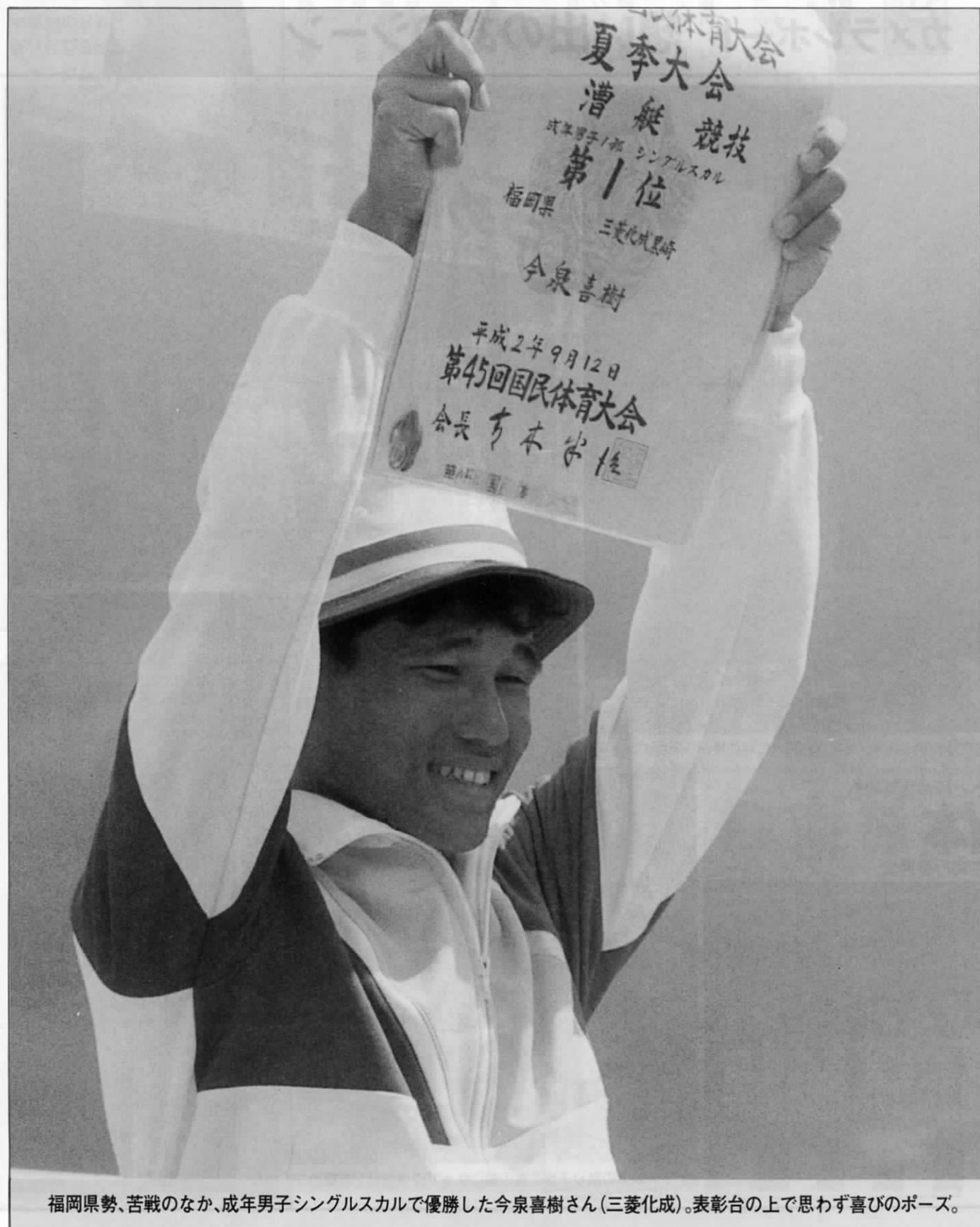


広報

おんか!

あなたと町を結ぶ
みんなの情報誌

10 No.492
平成2年
10月10日号



福岡県勢、苦戦のなか、成年男子シングルスカルで優勝した今泉喜樹さん(三菱化成)。表彰台の上で思わず喜びのポーズ。

とびうめ一色 心に残った遠賀の国体

第45回とびうめ国体 漕艇競技・前夜祭

カメラレポート 思い出のあのシーン



▷息の合った見事なパチさばきを披露する遠賀太鼓のメンバー



△ 前夜祭のフィナーレを飾った花火には会場から思わず拍手

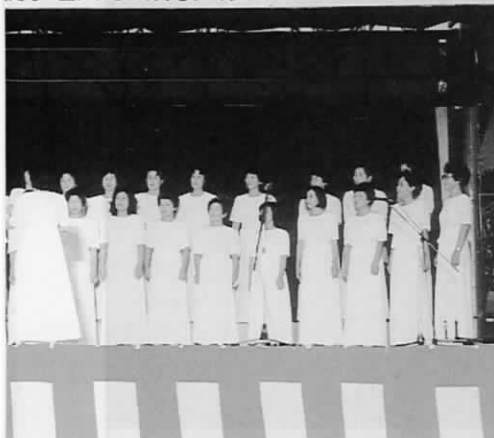


△ 千人以上の踊り子が二重の輪になってグラウンドを埋めつくした

▷ 熱唱する五月みどりさん。とってもきれいでしたね。



ようこそ水と緑の遠賀町へ 迎
国体前夜祭
夜祭遠賀町実行委員会



激写

おらが国体 感動の5日間
写真提供:遠賀写真クラブ

9月8日、午後6時。ドドンガドンと威勢のよい遠賀太鼓の演奏を合図に始まったとびうめ国体前夜祭。明日からの本番を前に今夜は、町民も選手たちもお祭り騒ぎ。コーラスこもれび、五月みどりショーと会場は熱気に包まれ、町民総踊りで一挙にピーク。6千人以上の人々が夜空に打ち上げられた2千発の花火に酔いしれた。

9月9日、さあ今日から4日間、若人の熱き戦いが繰り広げられる。午前8時30分。ドドンという花火を合図に選手団の入場行進が始まった。午後には秋篠宮ご夫妻がご到着され、会場は3万5千人の入場者を記録した。民泊のお父さん、お母さん、幼稚園児、仲間たちの応援が続く。選手たちの戦いをボランティアの人たちが陰で支える。これほどまでに町民が一体となったことが今まであっただろうか。熱いドラマは終わった。大成功のうちに……。



△ あーやっと着いた。遠賀町ってこんな所だったんだー。



▽ 揃いの浴衣がとってもキマツていましたよ



◁ 大会前日には最後の会場清掃が行われました



◁ 会場では散水車がフル回転

▽ 3千個の袋詰めも大変でした。



▷ 懐しい童謡を観客と歌ったコーラスこもれび



平成2年
とびうめ国体
ようこそ! 遠賀町へ
おいでなさいました。
漕艇競技会場
9月9日(日) → 12日(水)
遠賀町実行委員会

△ 会場案内の看板くんもがんばりました。

福岡県勢の主な成績

- 成年男子舵手付フォア
遠賀選抜 6位
- 成年男子シングルスカル
今泉喜樹 優勝
- 成年女子ダブルスカル
宮原 澄・久森敦子 8位
- 少年男子シェルフォア
福岡舞鶴高校 7位
- 少年男子シングルスカル
堅田剛彰 準決勝3位
- 少年女子シェルフォア
遠賀高校 準決勝3位



△ 遠賀橋の下は選手たちの憩いの場

▷ 最後に堂々の入場行進をする福岡県選手団！



交流も生まれた



△ テッドヒートを繰り返りひろげる少年男子シェルフォアの争い



△ はだかで元気よく応援するチビッツ



クルー



▷ 悔し涙を流す女子クルー

▷ 折尾高校ブラスバンドのメンバーたち



九月九日から遠賀川漕艇場で四日間行われました夏の国体も無事終了致しました。

町民の皆様には国体決定以来、全国からの選手関係者を暖かく迎えるため各地区で草刈りやあきかん拾い、あいさつ運動、花の水かけ等々、又、今年は例年にならない酷暑の中にもかかわらず、前夜祭を含め当日早朝からの色々なボランティア活動、集団演技等、多数の方々の御協力により、色々と反省すべき点もありましたが一応成功のうちに終る事ができました。

民泊を受けていただいた御家庭のお陰で全国の高校生と遠賀町とのきずなも一段と深まり、選手関係者も競技ではベストを尽くされ、楽しい思い出を作って帰られたと思います。これもひとえに町民の方々の総ぐるみで御協力いただいたお陰だと感謝致しております。この貴重な経験を生かし今後、後世に誇れる郷土作りに全力を尽くしたいと思っています。

今後共、よろしく御指導の程お願い致します。
本当に有難うございました。心よりお礼を申し上げます。

遠賀町国体実行委員会会長
遠賀町長 高山 和幸



△ 見よ！このたくましいカゴぶを持つ美少女たち



▷ 優勝チーム恒例の儀式！



△ 会場では選手とおしの温かい



△ すごい食欲！でもコックスは食べられないの



△ 1000メートルを漕いだ後はご覧の通り



△ 島津の民泊を支えたお母さんたち



△ 明日の決勝の前にエールを交わすクルーたち



▷ 野菜は多めにして、後は……



△ 和気あいあいと食事をする島津民泊

前夜祭から秋篠宮
ご夫妻まで約1,500
点の国体記念写真
を展示しています。



- とき 10月7日(日)から10月20日(土)までの
午前10時から午後4時まで
- ところ 遠賀町中央公民館展示ロビー
- その他 当日、写真を希望される人は、受付の遠
賀写真クラブにお申し込みください。
- 問い合わせ先 遠賀町役場企画課

☎293-1234



△ 式典では大活躍の国体コンパニオン



△ 仲間の健闘をたたえる選手たち



▷ この表彰状は汗と涙の結晶です



▷ 優勝の実感が沸くのはこの瞬間



△ 思い思いに喜びを仲間に表示する選手たち

ホッケー



一田 美樹さん
(浅木、18歳)

高校生活の締めくく
りとして、少しでも良
い成績が残せるよう、
全力を出して頑張っ
てきます。

福島 良久さん
(広渡、17歳)

毎日、4時間の猛練
習を積んできました。
少しでも上位へ入賞
できるようベストを尽
くして頑張ってきます。

新体操



バレーボール



秦 京子さん
(鬼津、37歳)

今になって国体に出
場できるなんて夢のよ
うです。地元というプ
レッシャーに負けない
よう頑張ってきます。

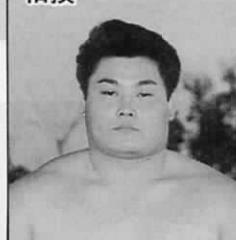
大原 寿矢子さん
(浅木、48歳)

今回で4度目の国体
出場です。地元の福岡
で優勝できるように一射
絶命の気持ちで頑張っ
てきます。

弓道



相撲



池主 経行さん
(東和苑、23歳)

今、毎日2、3時間
の練習を積んでいます。
目指すは優勝だけだ
す。ベストを尽して頑
張ってきます。

秋季国体
がんばってきます。
郷土の国体出場選手

まちの話題



シワもほころぶ孫との敬老会。

——中央区の敬老会では
子どもたちによるヤスキ節が登場——

9月15日の敬老の日、遠賀町内の各地区で、日頃のご苦労をねぎらってもらおうと敬老会が開かれました。

なかでも、中央区の敬老会では、どじょうすくいのご好の男子が安来節を、また女子は合唱を披露し公民館は笑いと拍手で大にぎわい。指導にあたった吉村達雄さん（中央区文化部長）は「初めは恥ずかしがっていましたが、練習しているうちに面白くなったみたいですね。」と練習中のエピソード。料理も婦人部の手料理で区をあげての敬老会におじいちゃんもおばあちゃんも大満足の様でした。



福岡県では向うところ敵無し。 遠賀町バレーボールチーム

——第33回福岡県民体育大会
一般女子の部で優勝——

8月26日（日）に久留米市総合体育館で第33回福岡県民体育大会が開かれ、バレーボール競技一般女子の部で遠賀郡代表として出場した遠賀町チームが圧倒的な強さで優勝し、遠賀郡チームの2連覇をもたらしました。メンバーは次のとおりです。

（監督）秦和彦（選手）安高佳代子、松井志保子、芝原玉恵、竹田綾子、藤原喜代子、秦京子、手光都、船山洋子、高壺加代美、矢野郁子、入江美智子、呉加代子さんら13人。



みんなで勝ち取った金メダル とっても輝いてますよ。

——少年スポーツ大会のバレーボールで
島門ジュニアが優勝——

9月9日（日）国体に合わせて県民総参加を目指すデモンストレーションのスポーツ行事・少年スポーツ大会が豊前市で開かれ、少女バレーボールの部で島門ジュニアが見事に優勝しました。「正選手の負傷欠場にもかかわらず代わりの選手が大活躍しての優勝。子どもたちと共に言葉にならない感激を味わい今後の大きな励みになりました。」と嶋立輝行監督。メンバーの堀さん、嶋立さん、堂元さん、秦さん、田泓さん、田中さん優勝おめでとう！

“広報おんが”では、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。役場の広報担当までご連絡ください。☎293-1234

5年前から環境美化 を实践、新町区を モデル地区に！



9月26日福岡市で開催された平成2年度福岡県環境衛生大会において里山積市氏（新町区長）が、福岡県地区衛生連合会々長表彰を受けられました。この表彰は、地域の環境衛生の向上に貢献した人に贈られるもので、里山さんは5年前からのゴミ搬出、分別について地域の巡回指導を行って来ました。「5年前の区のゴミ捨て場はもうそれはそれはひどかったですよ。燃えるゴミからビン・カン類までみんな一緒なんですから……。でも、今では町内のモデル地区となり、区民の皆さんに感謝しています。町全体に広がることを願っています。」と感想をもらっていました。

とびうめ国体秋季大会にむけて 52人の遠賀っ子が“海につどう 出合いの火”を運んでいきます。



オリンピックにおける聖火リレーにあたるのが国体の「大会旗・炬火リレー」。採火地は、県民の皆さんに親しまれ、県の歴史や文化、自然にゆかりのある8カ所。炬火は大勢の人たちによって県内全市町村を大会旗とともにリレーされ秋季国体のメイン会場の炬火台に点火されます。遠賀町でも10月17日（水）の13時11分に芦屋町より炬火を引き継ぎ、町内6区間をリレーした後、岡垣町へと引き継ぎます。また遠賀町へは和布刈公園で採火された「海につどう出合いの火」が引き継がれますがこのリレーには町内の小中学校の児童、生徒52人が参加します。町民の皆さんノコース沿道でのご声援をよろしくお願いします。

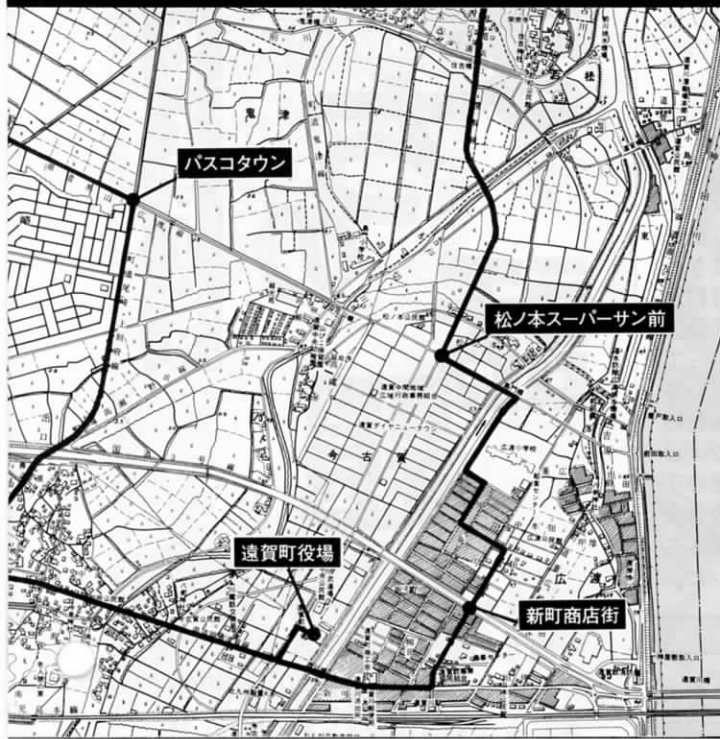
●コース日程

●とき 10月17日（水）

13時11分（芦屋町から引継ぎ）から14時6分（岡垣町へ引き継ぎ）まで



“レー”コース地図



消防119コーナー

便利になった生活製品
取り扱いにご注意を！

近年、目まぐるしいスピードで生活に必要な便利な製品が開発されており、生活様式が変わってきていますが、その取り扱いの知識がないために事故がふえています。取り扱いについての最小限の知識を身につけておきましょう。

- 都市ガスは空気より軽くプロパンガスは空気より重いのので漏れた際は、窓など開放し換気をする。
- ヒューズは過電流で切れ、火災を防ぐ役目をしているので、規定以外のものや針金などで代用しない。
- コードの接続は芯線によってテープで巻いたりしない。たとえ配線は過電流が流れるため過熱するので、たとえ配線はしない。
- 感電事故は百ボルトでも身体の状態で起こることがあるので、洗濯機などはアースを取りつける。

火災・救急件数 8月1日～31日

救急	火災	種類	町名
45	1	遠賀	遠賀
59	1	水巻	水巻
31	0	芦屋	芦屋
46	3	岡垣	岡垣
177	5	合計	合計

おんが短歌会詠草

幼子を亡くせし母の泣き声が葬儀の帰途に脊につきくる
高崎 佳子

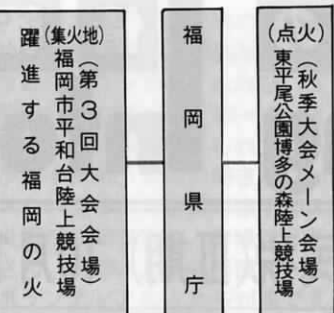
役員のざわめく今朝の漕艇場とびうめ国体も
柴田 房

庭畑に葱を取らんと下りゆけば二匹の秋津前を
大場 トシミ

飛びいつ

採火地

採火地	火の名称	所属
大宰府政庁跡(太宰府市)	古都に旅するとびうめの火	前原町(合火)
平原遺跡(前原町)		
英彦山(添田町)	心にときめく霊峰の火	田川市(合火)
求菩提山(豊前市)		
和布刈公園(北九州市)	海につどう出会いの火	宗像市(合火)
筑前大島(大島村)		
日向神峽(矢部村)	大地にみなぎる力の火	久留米市(合火)
稲荷山(大牟田市)		



区別大会旗・炬火
リレー隊のメンバー

随走者	リレー隊長	大会旗保持者	炬火保持者
築城 洋佑	山口 謙吾	村山 孝明	光田 幹太(南中3年)
安高 亮	福田 千晴	徳王 太郎	岩本 里恵
横田 裕美	山口 謙吾	杉本 充	中村 誠治
福松 聖顕	田代 賢二	結城 祐司	古野 剛理
有富 義史(南中3年)	殿川 聡美	松本 淳司	小川 智信
	田代 賢二	原田 大蔵(広渡小6年)	右田千代子
	山口 謙吾	村井 初子	
	福田 千晴	原田 大蔵	
	山口 謙吾	村井 初子	
	山口 謙吾	村井 初子	
	山口 謙吾	村井 初子	

随走者	リレー隊長	大会旗保持者	炬火保持者
和田 貴博(浅木小6年)	嶋立比呂二	内田 武蔵(遠中3年)	吉田 裕行(遠中3年)
下地 美穂	嶋立比呂二	嶋立由生子	武谷 和恵
筋田 美里	徳王 雅彦	前田 一樹	嶋立比呂二
原田 史子	山下 克己	大内田礼仁	徳王 雅彦
	井口 真紀	石橋 真	徳王 雅彦
	森高 由貴	寺崎 友美	徳王 雅彦
	安永 俊介(島門小6年)	山崎 聡美	徳王 雅彦
	田中 英博	松尾 繁樹(島門小6年)	徳王 雅彦
	中溝 孝次	村上 泰輔	徳王 雅彦
	今橋 美歩	深町 崇雄	徳王 雅彦
	松本 典子	原 麗子	徳王 雅彦
	小林麻衣子	堂元 洋子	徳王 雅彦
		秦 和美	徳王 雅彦

いつもニコニコ 元気な赤ちゃん

原 健斗くん
 平成22年 6月22日生 別府3265-2 原(新八)長男
 ぼくは、お風呂に入る事とドライブをする事が大好きです。大きくなったら、いろいろな所に行けて行ってネット早く大きくなって、わんぱくな男の子になりたいなッ!!

「元気な赤ちゃん」コーナーでは満1歳までの赤ちゃんを募集しています。
 ご希望の方は、①お子さんの写真②名前③生年月日④住所⑤電話番号⑥紹介文(80字程度)を添えて、企画課広報係までお申し込みください。

遠賀俳友句会抄

ゆく夏の名残とどめて鳴く蟬に山峡深く魔窟
 仏おわす 吉開 録朗

宵月の静かな刻の移りゆき花色の濃き日見草
 咲く 河原 タツミ

有刺線たるみて赤のままの空
 池田 幸利選

境内の風を集めて白木樅
 徳永 小代子

向日葵のぐるりと町を測量す
 小野 多恵子

蟹町の烏賊半乾き晩夏光
 末 永 キミ枝

そこまでを目標として草を取る
 中島 千代女

岩 萩 信江

暮らしの情報 Living Information

10月

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

今月の納税:町県民税(Ⅲ期) 10月16日(火)~10月31日(水)

お問い合わせは…… 役場 ☎293-1234番

参加・募集

参加してみませんか。 養護学校での「体験学習」

福岡県立北筑前養護学校は、遠賀郡、宗像市、粕屋郡などを校区とし現在百十二人の児童・生徒が学んでいる養護学校です。

日頃、「養護学校って、どんな学校なんだろう」「どんな勉強をするのだろう」と思っているみなさん、どうぞ今回の体験学習に来てみてください。

●日時 平成2年11月30日(金)と平成3年1月18日(金)の午前9時から午後3時まで ●場所 福岡県立北筑前養護学校(粕屋郡古賀町大字久保) ☎092(943)8674 ●内容 学校案内、授業参観、授業への参加、ことばの指導給食、教(療)育相談など。
●申込み先 遠賀町役場学校教育課 ☎293-1234 ●申込み締切り 11月9日(金)

「心で写す写真展」の 出展作品を募集中。

NHKでは、12月9日の「障害者の日」を中心に福祉キャンペーンを行います。この一環として「私の愛するもの」をテーマに、

障害をお持ちの人々からの作品を募集します。

●応募資格 「身体障害者手帳」「療育手帳」または「愛の手帳」をお持ちの人 ●テーマ 「私の愛するもの」(家族、自然、動物、町、旅など何でも結構です) ●作品の大きさ カラーまたは白黒写真でキャビネ版 ●応募点数 一人三点以内(組写真は除く) ●応募方法 作品の裏面に①作品の題名 ②氏名 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号 ⑥「手帳」による障害の種類と等級を記入した紙を添付して必ず郵送してください ●応募締切り 10月31日(水) ●送付・問い合わせ先 〒150-01 NHK放送センター 「心で写す写真展」事務局 ☎03(465)1111

平成2年度青年海外協力隊員を募集します。

●資格 20歳以上39歳(平成2年11月30日現在)までの日本国籍をもつ心身ともに健康な青年男女 ●募集人員 約150職種にわたり、約千人の隊員を募集します ●募集期間 10月15日(月)から11月30日(金)まで ●応募方法 青年海外協力隊所定の願書を協力隊事務局に提出してください ●申込み・問い合わせ先 〒812福岡市博多区博多駅前2-9-28(福岡商工会議所ビル8F) 青年海外協力隊九州支部 ☎092(451)3380

第2回 筑豊さわやかマラソンの出場者募集

筑豊さわやかマラソンは勤労者の心身の健康増進と健全な余暇活動の機会の提供を目的としたもので今年で2回目を迎えます。また完走者の中から抽選で男女各一人を「ゲームマラソン」にご招待します。

●日時 11月18日(日) 午前8時20分から ●コース 飯塚市陸上競技場周辺コース ●種目 男子 5km・10km(それぞれ年令別) 女子 5km・10km(それぞれ年令別) ●参加料 一人千五百円(保険料含む) ●申込み締切り 10月15日(月) ●申込み方法 所定の申込

新入学児の健康診断

教育委員会 学校教育課

来年の春、ピッカピカのランドセルが似合うみんなは、必ず受けてね。

- とき 10月18日(木)
 - ・受付12時30分~13時
 - ・検診13時~
- ところ 遠賀町中央公民館
- 対象 昭和59年4月2日から60年4月1日までに生まれた人
- 持参品 健康診断通知ハガキ
- 該当する人にはハガキでお知らせしていますが、届いていなかったり、当日受診できない人は、あらかじめ教育委員会学校教育課 ☎(293)1234へご連絡ください。

お詫びと訂正

9月25日号の10月の行事予定のなかで、16日(火)に行うことになっていました農業相談日は15日(月)の誤りでした。お詫びするとともに訂正させていただきます。

書(役場企画課窓口にあります)に必要な事項を記入し、参加料と官製はがきを同封し郵送してください。また参加料は郵便定額小為替で申込みください ●申込み・問い合わせ先 〒812福岡市博多区東公園7-7 福岡県労働部労働福祉課内 「筑豊さわやかマラソン」実行委員会事務局 ☎092(651)1111

お知らせ

総務庁の「行政相談」を「存じですか。」

行政相談制度は、あなたのために国が設けた制度です。

役場などにかかわる仕事について、「わからない」「こうしてほしい」「どうしたらよいのか」「これでは困る」などの悩みは行政相談を利用してください。

きたる10月14日から20日までの1週間は「行政相談週間」です。

この機会に、日頃持っている悩みや要望を申し出てください。もちろん相談は無料で、秘密は守られます。

なお、遠賀町でも次の日程で行政相談、心配ごと相談を合同で行いますので、気軽にご利用ください。

●日時 10月18日(木)13時～16時

●場所 遠賀町公民館別館

●行政相談制度の問い合わせ先

九州管区行政監察局行政相談課

☎092(431)7081

●その他 本町の行政相談員は木守の木村榮さんです。

☎(293)0182

平成2年度

遠賀町青少年主張大会

遠賀町民会議では、今年も町内各関係団体の協力のもと10月28日(日)に青少年主張大会を開催します。小学生から高校生まで16人の熱い思いを是非お聞きください

●日時 10月28日(日)午前9時から12時まで ●会場 遠賀町中央公民館大ホール ●発表者 小学生8人・中学生6人・高校生2人の計16人(発表順は当日抽選)

戦没者慰霊祭を10月26日に行います。

町の遺族会の主催で、次のとおり

り戦没者慰霊祭が挙行されます。遠賀町に転入され、遺族会に所属されていない人で慰霊祭に参加されたい人は、準備の都合がありますので10月20日(土)までに役場福祉課福祉係へご連絡ください。

●日時 10月26日(金)午前10時から ●場所 慰霊塔前(遠賀中学校校庭)

ご案内

第8回 遠賀町民体育大会

硬式テニス大会

天高く、馬肥ゆる秋空のもと、あなたの日頃の成果を試してみませんか。

●日時 平成2年10月28日(日) 9時30分、引き続き競技開始

▽開会式

▽雨天の場合は中止

●場所 遠賀総合運動公園テニスコート

●種目 一般男子シングルス

一般男子ダブルス

一般女子ダブルス

混合ダブルス

●参加資格 遠賀町に在住又は、勤務している人、および遠賀テニス協会会員

●参加料

一、〇〇〇円(保険料。弁当代含む)

●申込締切 10月20日(土)

●問い合わせ先

教育委員会体育振興係

☎(293)6525

小倉城周辺の史跡を訪ねて 郷土文化研究会

●日時 10月23日(火)午前8時45分 ●集合場所 遠賀川駅前 ●行き先 小倉城周辺史跡 ●徒歩行程 3km ●解散 12時から13時頃 ●経費 各自負担 ●その他 雨天の場合は中止。どなたでも自由に参加できます。

●問い合わせ先

水口 ☎(293)1539

第15回遠賀町文化祭 11月9日・10日・11日

年に一度の晴れ舞台があなたの自信作をお待ちしています。

▼催物の日程

●11月9日(金) 19:00～

オータムコンサート

出演 秋山恵美子(オペラ歌手)

●11月10日(土)

子どものつどい 14:00～

映画・紙芝居・その他

おとなのつどい 19:00～

ファッションショー・コーラス・その他

●11月11日(日) 10:00～

芸能まつり

▼作品展示

11月9日・10日・11日の3日間

▼会場

遠賀町コミュニティーセンター

▼展示作品の展覧を希望される人は10月11日から10月25日までに中央公民館事務室に申込書を提出してください。また謡曲や仕舞などの出演希望がある場合も同じです。

●問い合わせ先

中央公民館事務室 ☎293-1355

ブルーインパルスも来るよ。芦屋基地開庁30周年航空祭

●とき 10月28日(日)午前9時から午後3時まで

●ところ 航空自衛隊芦屋基地内

●内容 航空機、ナイキ、戦車、ホークスなどの地上展示F-15などの展示飛行、バトンフラワー、モデル撮影会など

●問い合わせ先 芦屋基地渉外室

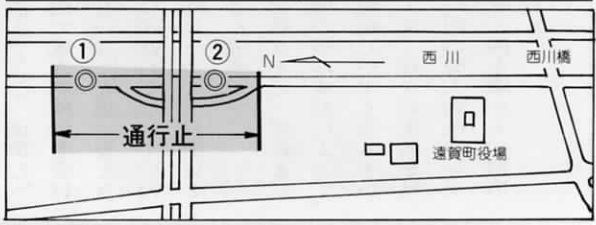
☎(223)0981



西川河川改修工事にご協力ください。

水害より地元の財産と生命を守るため、樋管の改築と堤防補修工事を地図の箇所で行います。期間中は、一時通行止めとなります。ご協力をお願いします。

①今古賀地区堤防補修工事	②今古賀排水樋管改築工事
工事期間 10月15日～12月20日	工事期間 10月15日～平成3年3月25日



健康ホットライン

回計第
211

保健衛生係からのお知らせ

〒(203) 1234 内線 2503

妊婦相談

- 期日 10月22日(月)
- 時間 13時30分～15時30分
- 受付 13時20分～13時30分
- 場所 役場保健室
- 内容 ・母子健康手帳の交付
・産前産後の知識
・妊婦体操とお産の補助動作
- 持参品 印鑑(母子健康手帳受領者のみ)
- 料金 無料

〇歳児検診

- 期日 10月23日(火)
- 時間・受付 13時10分～14時
- 検診 13時30分
- 場所 中央公民館
- 対象者 平成2年1月～6月生まれの乳児
- 内容 診察、身体測定、保健指導
- 料金 無料

● 持参品 母子健康手帳

おいしいちゃんの料理講習会

- 期日 10月30日(火)
- 場所 中央公民館 調理室
- 持参品 エプロン
- 料金 無料
- 申込受付および定員 10月17日(水)まで 30名(定員になり次第締切ります)
- 申込先 役場保健衛生係

粗大ゴミ収集日の変更

平成2年4月より一部の地区において、粗大ゴミ収集の変更がありました。変更地区は左記のとおりです。

● 浅木小学校区(鹿兒島本線より南側に居住している世帯)

第4水曜日⇄第3水曜日

ストレスがたまって夜鳴きで迷惑! ポチには責任ありません。

最近、飼い犬の夜鳴きの苦情をよく耳にします。散歩などの運動もさせずに放っておくと犬でなくてもストレスがたまるのは当たり前。飼い主は愛情と責任をもってペットをしつけ近所に迷惑をかけない飼い方に努めてください。

ワンポイントアドバイス



年1回の成人病検診を40歳からの習慣にしよう

昭和六十二年に、がんて亡くなった人は十九万九千人を超えました。これは、死亡者全体の二六・六%を占めています。つまり、亡くなった人の四人に一人が、がんによるもので、二分三十八秒に一人の割合で、がんによる犠牲者がでていることになりました。

急激に増えている肺がん

がんの死因の中でも、依然として胃がんが男女のトップを占めています。ここ数年、急激に増えてきているのが肺がんです。肺がんはこれまでイギリスや北欧で多かったのですが、最近、日本でも増加し、男女とも

がんによる死因の二番目となり

ました。

肺がんの第一の原因に挙げられていますのは喫煙です。喫煙量が多いほど、また喫煙開始年齢が若いほど、肺がんになりやすいという報告があります。

早期発見・治療が命を守る

肺がんにならないためには、まず日ごろの生活習慣を改めることです。そのためには、喫煙をできるだけ避けることだといわれています。

さらに、年一回の成人病検診は必ず受けるようにしましょう。早期発見・早期治療は、がんから命を守るために大切なことです。「仕事が忙しい」「面倒だ」などの理由で成人病検診を受けず、「おかしいな」と思ったときにはすでに手遅れとなっていたでは、家族にとっても社会にとっても大きな痛手です。

四十歳を過ぎると、それまでの生活習慣の積み重ねによって、成人病が発病しやすくなるといわれています。日々の生活を見直し、年一回の成人病検診を受けることを、四十歳からの習慣にしましょう。